

1 月 27 日：大型株はさえない値動きで、VN 指数は反落

大引けにかけて投資家の利益確定売りは強まった。大型株はこの日、さえない値動きでマーケット全体の重しとなった。

ホーチミン市場の VN 指数は 0.73% 安の 1,470.76 ポイントで取引を終えた。

同指数は前日 0.14% 高の 1,481.58 ポイントで引けていた。

騰落別では 291 銘柄が下落、151 銘柄が上昇、54 銘柄は変わらずだった。

出来高は前日比で減少し、売買高がおよそ 5 億 6,500 万株、売買代金は 17 兆ドン（7 億 5,040 万米ドル）となった。

大引けにかけてマーケットではボラタイルな値動きが見られた。大型株の一部は大きく売られた。FPT グループ（FPT）、ペトロベトナムガス（GAS）、ホアファットグループ（HPG）、マサングループ（MSN）、モバイルワールドインベストメント（MWG）、ノバランド不動産投資グループ（NVL）、ビンホームズ（VHM）は、それぞれ下げ幅を広げた。

銀行株も大引けにかけ、軟調な値動きとなった。主な値下がり銘柄にはアジアコマーシャル銀行（ACB）、ヴィエティンバンク（CTG）、テクコムバンク（TCB）、VP バンク（VPB）、軍隊商業銀行（MBB）、サコムバンク（STB）、エクシムバンク（EIB）が含まれた。

値上がり銘柄では、証券株が大きく上昇し、マーケットを下支えた。上昇銘柄には FPT 証券（FTS）、ホーチミン市証券（HCM）、ベトキャピタル証券（VCI）、SSI 証券（SSI）、アグリバンク証券（AGR）、APG 証券（APG）が含まれた。

VN30 指数は 0.57% 安の 1,516.57 ポイントで取引を終えた。

同指数採用銘柄のうち、17 銘柄が下落、10 銘柄が上昇した。

セクター別では全 25 業種のうち、卸売、水産加工、不動産、農業、家電、ゴム製品、情報技術、小売、ヘルスケア、銀行、建設資材を含む 18 業種が下落した。

値上がりセクターには石油ガス、保険、証券、食品飲料、物流が含まれた。

ハノイ市場の HNX 指数は 0.13% 安の 411.27 ポイントで取引を終えた。

同指数は前日 0.39% 高の 411.82 ポイントで引けていた。

売買高は 5,170 万株超で、売買代金は 1 兆 6,000 億ドンとなった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。